【世界銀行東京事務所　Eニュース 639号 】世界銀行グループ2019年春季会合：3つの方法でフォローしよう、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第639号　2019年3月29日　発行 http://bit.ly/tL300Q

****
＜目次＞
(1) 世界銀行グループ2019年春季会合：3つの方法でフォローしよう
(2) 第7回アフリカ開発会議（TICAD7) 開催まであと150日
(3) 2019年 日本／世界銀行 共同大学院奨学金制度日本人向け特別枠 募集中（締切：2019年4月11日）
(4) セミナーのお知らせ
(5) 主なニュース
****

(1) 世界銀行グループ2019年春季会合：3つの方法でフォローしよう

2019年世界銀行・IMF春季会合が4月8～14日、ワシントンDCで開催されます。世界経済の見通し、貧困削減、経済開発、援助効果といった世界規模の課題について話し合われます。
会合の模様はライブ配信、ライブツイートなどでご覧いただけます。ぜひご視聴ください。

ブログ： http://wrld.bg/CWqK30oeSlW

(2) 第7回アフリカ開発会議（TICAD7) 開催まであと150日

世界銀行が共催者として主要テーマの策定・実施に深く関わっている第7回アフリカ開発会議（TICAD7）が、2019年8月28日～30日に横浜で開催されます。TICAD7では、アフリカの開発におけるさまざまなテーマで活発な議論が行われる予定です。

TICAD7開催まで、3月31日であと150日となります。8月のTICAD7に向け、TICAD7 公式Facebookページ、TICAD7公式Twitterアカウントでは、TICAD7関連の取り組みやアフリカの情報を多くの方に知っていただくことを目的として、様々な情報を掲載しています。ぜひフォロー、いいねをお願いいたします。

TICAD7 公式Facebookページ：https://www.facebook.com/TICAD7/
TICAD7 公式Twitterアカウント：https://twitter.com/ticad7

(3) 2019年 日本／世界銀行 共同大学院奨学金制度日本人向け特別枠 募集中（締切：2019年4月11日）

世界銀行では、日本／世界銀行 共同大学院奨学金制度（JJ/WBGSP）日本人向け特別枠の2019年度募集を行っております。途上国の貧困削減のため国際開発機関就職を目指し、現在開発関連分野を専攻として日本国外の大学院から入学許可を受けている、もしくはすでに在籍している、もしくは途上国に直接関係のある開発関連分野の業務にフルタイムで従事している、実務経験を有するミッドキャリアの日本人の方が対象です。在学中の最大2年間にわたり学費・生活費・渡航費・医療保険が支給されます。応募資格や募集概要は下記リンクからご覧ください。応募締切日は2019年4月11日（木）です。

詳細・応募： http://wrld.bg/Xn1m30o3dkL （英語）

(4) セミナーのお知らせ

■シリア難民の移動に関する経済・社会分析
世界銀行モーニングセミナー（第31回）

日時：2019年4月2日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が2019年2月に発表した報告書「シリア難民の移動に関する経済・社会分析」（The Mobility of Displaced Syrians: An Economic and Social Analysis）の著者であるハルン・オンダ―世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス 上級エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。

詳細・お申込み：http://wrld.bg/roRL30nXYOj

■世界銀行の気象水文プロジェクト：日本の専門家との協働に向けて
世界銀行東京防災ハブ主催 セミナー

日時：2019年4月3日（水）午後3時30分～午後5時
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行の気象水文サービスや早期警報に関する事業の概要についてご説明し、日本の専門家や企業に参加していただくための重要な点を議論いたします。日本の気象、水文、気候、早期警報、防災各分野の専門家のご参加をお待ちしております。

詳細・お申込み： http://wrld.bg/9mGO30o3dHD

■気象水文サービスにおける産官学協働
世界銀行東京防災ハブ主催 セミナー

日時：2019年4月5日 (金) 午後5時～7時
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：気象、気候、水文サービスは、ウェザー・エンタープライズの協働により発展してきました。ウェザー・エンタープライズ全体の成長にとって、産官学によるバランスのとれた発展が不可欠であり、近年、より多様でユーザのニーズに特化したサービスへの期待が高まる中、産官学の協働がさらに重要な意味を持つようになってきました。このような背景の中で、世界銀行防災グローバル・ファシリティ（GFDRR)と世界銀行東京防災ハブは報告書「気象水文サービスにおける官民協働」を発刊する予定です。本セミナーでは報告書の概要を説明し、国内、国外、世界銀行の専門家が途上国における近年の動向や今後の展望について議論します。

詳細・お申込み：http://wrld.bg/M9Bk30ocQYd

(5) 主なニュース

■タイ：交通安全の改善と人命救助に向けた取組み
タイは、世界で最も交通事故による死亡率が高い国の1つです。世界銀行とパートナーの9団体は、タイのバンコクを含む途上国の10都市での交通事故による死傷の削減を目的としたブルームバーグ・フィランソロピーズ・イニシアチブの1億2,500万ドルのパートナーシップ・プログラムに参入しました。世界銀行と他の協力団体が交通安全に関する訓練および能力構築の技術援助を提供し、今日までに450人を超える専門家が訓練を受けています。

特集： http://wrld.bg/NrlE30ocRVQ （英語）

■アフリカ：事業業績における男女格差を埋めるための行動
ガーナをはじめとしたサハラ以南のアフリカ諸国からの豊富な調査データを用いた新報告書が3月26日に発表されました。報告書では、重要な指標における女性起業家の実績が、男性起業家に比べ一貫して遅れることを指摘するとともに、政府が女性にエンパワメントを与え、アフリカの社会と経済をより豊かにする

政策措置を実現するためのロードマップを提供しています。

プレスリリース： http://wrld.bg/dmta30ocRW8 （英語）

■ウズベキスタン：収益性向上と2万人の新たな雇用創出に向けたプロジェクト
3月21日、世界銀行はウズベキスタンのフェルガナ盆地の3つの地域における零細・中小企業への技術および金融サービスの提供を支援する新たな農村企業開発プロジェクトを承認しました。森秀樹 世界銀行ウズベキスタン担当カントリーマネージャーは、「このプロジェクトの支援により、同地域における約4万9,000の中小企業、8万4,000の農場、および個人起業家の事業拡大や収益性向上、そして最大2万人の新規雇用の創出が期待できます。」と述べています。

プレスリリース： http://wrld.bg/EOos30oePpv （英語）

■「グリーン」と「グレー」のインフラストラクチャ統合でより強固に
世界銀行と世界資源研究所による新報告書は、マングローブや湿地などの「グリーン」インフラを従来の「グレー」インフラに織り込むことで気候変動によるコスト削減と回復力向上を図り、経済、地域社会、そして環境に利益をもたらす「トリプルウィン」の実現を後押しすることができるとしています。
本報告書の資金の一部は、世界銀行防災グローバルファシリティおよび世界銀行の水グローバル・プラクティスが運営するGWSPによって提供されました。

プレスリリース： http://wrld.bg/4kG330oePpH （英語）

****
世界銀行東京事務所
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw
世界銀行東京事務所ツイッター http://bit.ly/v4XlyH
世界銀行東京事務所フェイスブックページ http://on.fb.me/rWkJWi
世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所　Eニュース 638号 】グリーンボンド、10年の軌跡：資本市場における持続可能な社会を目指す枠組みの構築、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第638号　2019年3月22日　発行 http://bit.ly/tL300Q

****
＜目次＞
(1) グリーンボンド、10年の軌跡：資本市場における持続可能な社会を目指す枠組みの構築
(2) 2019年 世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）とミッドキャリア）締切間近（締切：3月27日）
(3) 2019年 日本／世界銀行 共同大学院奨学金制度日本人向け特別枠 募集中（締切：2019年4月11日）
(4) セミナーのお知らせ
(5) 主なニュース
****

(1) グリーンボンド、10年の軌跡：資本市場における持続可能な社会を目指す枠組みの構築

10年前、世界銀行は史上初のグリーンボンドを発行しました。グリーンボンドは気候変動への問題意識を高め、投資家が、金融リターンを犠牲にすることなく流動性の高い商品への投資を通じて、温暖化防止に貢献できる可能性を示しています。グリーンボンドにより引き起こされた資本市場における革命の軌跡をご覧ください。

ストーリー： http://wrld.bg/f5kE30o7dNr

(2) 2019年 世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）とミッドキャリア）締切間近（締切：3月27日）

世界銀行グループは、日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）6ポジションとミッドキャリア5ポジションを募集中です。

いずれのプログラムも、最初の2年間の勤務期間を日本政府が支援し、その後、勤務評価に基づき1年延長が可能です。またさらにその後、世銀の正規職員となる可能性があります。エントリー通過された方にのみ、採用事務局より応募書類をご送付いたしますので、お早目にエントリーをお済ませください。エントリー締切は3月27日です。

【募集職種】
＜JPO＞（2019年4月1日現在で35歳以下の方が対象）
• 貧困分析等
• 信託基金業務
• エネルギー
• 経済分析：南アジア地域
• 教育：南アジア地域
• 交通：グローバル交通安全ファシリティ

＜ミッドキャリア＞
• 上級金融専門官（水）
• 防災専門官
• 海洋空間計画専門官（環境）
• 上級水産専門官
• 国際金融公社（IFC）コンプライアンス専門官

詳細：http://wrld.bg/tfqa30nHUum

(3) 2019年 日本／世界銀行 共同大学院奨学金制度日本人向け特別枠 募集中（締切：2019年4月11日）

世界銀行では、日本／世界銀行 共同大学院奨学金制度（JJ/WBGSP）日本人向け特別枠の2019年度募集を行っております。途上国の貧困削減のため国際開発機関就職を目指し、現在開発関連分野を専攻として日本国外の大学院から入学許可を受けている、もしくはすでに在籍している、もしくは途上国に直接関係のある開発関連分野の業務にフルタイムで従事している、実務経験を有するミッドキャリアの日本人の方が対象です。在学中の最大2年間にわたり学費・生活費・渡航費・医療保険が支給されます。応募資格や募集概要は下記リンクからご覧ください。応募締切日は2019年4月11日（木）です。

詳細・応募： http://wrld.bg/Xn1m30o3dkL （英語）

(4) セミナーのお知らせ

■シリア難民の移動に関する経済・社会分析
世界銀行モーニングセミナー（第31回）

日時：2019年4月2日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が2019年2月に発表した報告書「シリア難民の移動に関する経済・社会分析」（The Mobility of Displaced Syrians: An Economic and Social Analysis）の著者であるハルン・オンダ―世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス 上級エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。
詳細・お申込み：http://wrld.bg/roRL30nXYOj

■世界銀行の気象水文プロジェクト：日本の専門家との協働に向けて
世界銀行東京防災ハブ主催 セミナー

日時：2019年4月3日（水）午後3時30分～午後5時
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行の気象水文サービスや早期警報に関する事業の概要についてご説明し、日本の専門家や企業に参加していただくための重要な点を議論いたします。日本の気象、水文、気候、早期警報、防災各分野の専門家のご参加をお待ちしております。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/9mGO30o3dHD

■気象水文サービスにおける産官学協働
世界銀行東京防災ハブ主催 セミナー

日時：2019年4月5日 (金) 午後5時～7時
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：気象、気候、水文サービスは、ウェザー・エンタープライズの協働により発展してきました。ウェザー・エンタープライズ全体の成長にとって、産官学によるバランスのとれた発展が不可欠であり、近年、より多様でユーザのニーズに特化したサービスへの期待が高まる中、産官学の協働がさらに重要な意味を持つようになってきました。このような背景の中で、世界銀行防災グローバル・ファシリティ（GFDRR)と世界銀行東京防災ハブは報告書「気象水文サービスにおける官民協働」を発刊する予定です。本セミナーでは報告書の概要を説明し、国内、国外、世界銀行の専門家が途上国における近年の動向や今後の展望について議論します。
プログラムの詳細、お申込みページは後日になります。

(5) 主なニュース

■タジキスタン： 世界銀行、ヌレーク水力発電所の改修を支援
タジキスタンの主要な発電システムであるヌレーク水力発電所の修復プロジェクト第一フェーズが、3月20日に正式に開始されました。世界銀行が2億2,600万ドルを共同出資したこのプロジェクトにより、冬季における発電量が3,300万キロワット時増加され、最も寒い時期に家庭と企業に確実に電力を供給し、夏季には電力の輸出量を増加することが見込まれます。

プレスリリース： http://wrld.bg/cKvL30o8Ynt （英語）

■ドミニカ国： 気候変動への強靭化を目指した地熱開発投資
世界銀行理事会は3月19日、ドミニカ国における小規模地熱発電所の建設支援を目的とした2,700万ドルのプロジェクトを承認しました。国際開発協会（IDA）からの1,720万ドルの融資を含むこのプロジェクトにより、同国の電力コストの大幅引下げ、同国での再生可能エネルギー占有率の倍増、年間3万8,223トン（CO2換算）の温室効果ガス排出量削減が期待されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/eycu30o8Yod （英語）

■世界水の日：インドの複雑化した水資源の管理
3月22日は世界水の日です。インドでは、気候変動によって複雑化した水資源管理の根本的な見直しが求められています。世界銀行は、安全な飲料水へのアクセスの拡大、地下水の枯渇や汚染の防止、洪水や干ばつの被害緩和、ダムの安全性の強化などを目的とした、同国内の様々な地域におけるプロジェクトを支援しています。

特集： http://wrld.bg/oFYY30o8UNk （英語）

■モザンビーク：自然災害に対する回復力を強化
世界銀行は3月19日、モザンビーク政府の災害リスク管理およびレジリエンスプログラムに、国際開発協会（IDA）からの9,000万ドルの支援を承認しました。このプログラムは、同政府による自然災害への迅速な対応能力と、将来の気候変動に対するコミュニティ回復力の強化を目的とし、336万人が受益する見通しです。

プレスリリース： http://wrld.bg/VkyZ30o8VZC （英語）

****
世界銀行東京事務所
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw
世界銀行東京事務所ツイッター http://bit.ly/v4XlyH
世界銀行東京事務所フェイスブックページ http://on.fb.me/rWkJWi
世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所　Eニュース 637号 】世界銀行、ワン・プラネット・サミットでアフリカの気候変動対策拡大のための新計画を発表、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第637号　2019年3月15日　発行 http://bit.ly/tL300Q

****

＜目次＞

(1) 世界銀行、ワン・プラネット・サミットでアフリカの気候変動対策拡大のための新計画を発表
(2) MIGA東京事務所長に林田修一氏就任
(3) 2019年 世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）とミッドキャリア）募集中（締切：3月27日）
(4) 2019年 日本／世界銀行 共同大学院奨学金制度日本人向け特別枠 募集中（締切：2019年4月11日）
(5) 世界銀行東京防災ハブ、レジリエント・インフラストラクチャー・アナリスト募集期間延長（締切：2019年3月25日）
(6) セミナーのお知らせ
(7) 主なニュース

****

(1) 世界銀行、ワン・プラネット・サミットでアフリカの気候変動対策拡大のための新計画を発表

世界銀行は、ケニアのナイロビで開催された第3回ワン・プラネット・サミット（One Planet Summit）において、2021年から5年間の気候変動への適応と緩和に向け、国際開発協会（IDA）からの225億ドルの資金援助をはじめとした、アフリカの気候変動対策拡大のための新たな計画を発表しました。この資金により、アフリカ諸国の新たな投資機会の開拓と、気候変動リスク管理の両面が支援される見込みです。

プレスリリース： http://wrld.bg/hrHG30o3de6 （英語）

(2) MIGA東京事務所長に林田修一氏就任

世界銀行グループの、政治的リスク保証およびクレジットエンハンスメントを提供する機関である多数国間投資保証機関（MIGA）の東京事務所長に、林田修一氏が就任致しました。林田氏は、東京事務所を拠点に、日本の投資家およびそのパートナーの皆様と連携させて戴き、世界銀行グループの「極度の貧困を撲滅し繁栄を共有する」という使命をさらに推進して参ります。

詳細：http://wrld.bg/8vhr30o2owT （英語）

(3) 2019年 世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）とミッドキャリア）募集中（締切：3月27日）

世界銀行グループは、日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）6ポジションとミッドキャリア5ポジションを募集中です。

いずれのプログラムも、最初の2年間の勤務期間を日本政府が支援し、その後、勤務評価に基づき1年延長が可能です。またさらにその後、世銀の正規職員となる可能性があります。エントリー通過された方にのみ、採用事務局より応募書類をご送付いたしますので、お早目にエントリーをお済ませください。エントリー締切は3月27日です。

【募集職種】

＜JPO＞（2019年4月1日現在で35歳以下の方が対象）

• 貧困分析等

• 信託基金業務
• エネルギー
• 経済分析：南アジア地域
• 教育：南アジア地域
• 交通：グローバル交通安全ファシリティ

＜ミッドキャリア＞
• 上級金融専門官（水）
• 防災専門官
• 海洋空間計画専門官（環境）
• 上級水産専門官
• 国際金融公社（IFC）コンプライアンス専門官

詳細：http://wrld.bg/tfqa30nHUum

(4) 2019年 日本／世界銀行 共同大学院奨学金制度日本人向け特別枠 募集中（締切：2019年4月11日）

世界銀行では、日本／世界銀行 共同大学院奨学金制度（JJ/WBGSP）日本人向け特別枠の2019年度募集を行っております。途上国の貧困削減のため国際開発機関就職を目指し、現在開発関連分野を専攻として日本国外の大学院から入学許可を受けている、もしくはすでに在籍している、実務経験を有するミッドキャリアの日本人の方が対象です。在学中の最大2年間にわたり学費・生活費・渡航費・医療保険が支給されます。応募資格や募集概要は下記リンクからご覧ください。応募締切日は2019年4月11日（木）です。

詳細・応募： http://wrld.bg/Xn1m30o3dkL （英語）

(5) 世界銀行東京防災ハブ、レジリエント・インフラストラクチャー・アナリスト募集期間延長（締切：2019年3月25日）

世界銀行東京防災ハブでは、レジリエント・インフラストラクチャー・アナリスト（コンサルタント契約）を募集しています。

勤務形態：Short-Term Consultant
勤務時間：週数日程度の勤務で、最長年150日まで。契約更新：応相談。
勤務開始日：即日勤務開始可能（応相談）
待遇：世界銀行の規定に基づく
主な職務内容：レジリエント・インフラストラクチャーに関するプログラムの実施、及び活動拡大に伴う専門家へのサポート業務。広報物の作成、関係機関との調整や報告の情報精査、リサーチの実施、テクニカルブリーフなどのドラフト作成。東京防災ハブ主催のイベント・セミナーの運営に貢献すること。
応募方法 :英語CVと志望動機（カバーレター）を Ms. Haruko Nakamatsu, hnakamatsu@worldbank.org 宛にご送付ください。
締切：2019年3月25日
勤務地：東京

詳細：http://wrld.bg/m6Zn30nHUy7

(6) セミナーのお知らせ

■世界銀行の保健・栄養・人口セクターにおける取り組みと今後の展望：東アジア・大洋州地域を中心に
世界銀行ランチタイムブリーフィング（第1回）

日時：2019年3月18日（月）午後12時15分～午後1時15分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：2019年日本人採用リクルートミッションのために来日するエニス・バリス世界銀行保健・栄養・人口グローバルプラクティス 東アジア・大洋州地域担当プラクティスマネージャーより、保健・栄養・人口セクターにおける世界銀行グループのグローバル戦略、特に東アジア・大洋州地域が直面する課題、世界銀行グループの取り組み状況と今後の計画をご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/enQS30nXZvS

■世界銀行グループで働く
キャリアセミナー（東京開催）

日時：2019年3月18日（月）午後6時～午後7時30分
場所：上智大学四谷キャンパス 2号館 17階 国際会議場 http://ow.ly/OPQV30nWZi3
内容： 2019年日本人採用プログラムの面接のために来日する世界銀行グループ人事担当副総裁が学生・大学院生や若手プロフェッショナルの皆様を対象に、世界銀行（国際復興開発銀行及び国際開発協会）、国際金融公社（IFC）、多数国間投資保証機関（MIGA）が求める人材像および様々な採用制度についてご紹介します。
詳細・お申込み：http://wrld.bg/UaRw30nWZ0V

■世界経済見通し（GEP）：曇り模様
世界銀行モーニングセミナー（第27回）

日時：2019年3月19日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が1月8日に発行した「世界経済見通し（GEP）：曇り模様」（Global Economic Prospects: Darkening Skies）をとりまとめたフランジスカ・オーネゾルゲ 世界銀行 マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス 見通しグループ マネージャーが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。
詳細・お申込み：http://wrld.bg/TX0A30nY16n

■世界銀行のガバナンスセクターにおける取り組みと今後の展望
世界銀行ランチタイムブリーフィング（第2回）

日時：2019年3月19日（火）午後12時15分～午後1時15分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： 2019年日本人採用リクルートミッションのために来日する、エドワード・オロウォーオケレ 世界銀行ガバナンスグローバルプラクティス ガバナンス局長より、ガバナンスセクターにおける世界銀行グループのグローバル戦略、世界銀行グループの取り組み状況と今後の計画をご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/tMg430o3dfF

■世界銀行グループで働く
キャリアセミナー（京都開催）

日時：2019年3月20日（水）午後6時15分～午後7時30分
場所：キャンパスプラザ京都 第1会議室 http://ow.ly/WsrS30nWZio
内容： 2019年日本人採用プログラムの面接のために来日する世界銀行グループ人事担当副総裁が学生・大学院生や若手プロフェッショナルの皆様を対象に、世界銀行（国際復興開発銀行及び国際開発協会）、国際金融公社（IFC）、多数国間投資保証機関（MIGA）が求める人材像および様々な採用制度についてご紹介します。
詳細・お申込み：http://wrld.bg/k3fH30nY0Eg

■ジェンダー平等、貧困撲滅、包摂的な成長：世界銀行グループの役割
世界銀行セミナー

日時：2019年3月26日（火）午前10時30分～午後12時
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：カレン・グロウン世界銀行ジェンダーグループ シニアディレクターの就任後初めての来日の機会を捉え、グローバルな開発課題とジェンダー平等に向けた現況と展望、世界銀行がジェンダー平等のために果たす役割と今後の計画などをご紹介するセミナーを開催します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/e5Kv30o3dzG

■急成長する企業：ファクト、フィクション、新興経済のための政策オプション
セミナー

日時：2019年4月1日（月）午後4時30分～午後6時
場所：国際協力機構（JICA）市ヶ谷ビル 国際会議場 http://wrld.bg/NqG030nHT5x
内容：2018年11月発表の報告書「急成長する企業：ファクト、フィクション、新興経済のための政策オプション」（High-Growth Firms: Facts, Fiction, and Policy Options for Emerging Economics）の共著者であるデニス・メドベージェフ世界銀行金融・競争力・イノベーショングローバルプラクティス 企業能力・イノベーション担当プラクティスマネージャーの来日の機会を捉え、同報告書の主なポイントをご紹介するセミナーをJICA研究所と共催します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/EiZ230o3dFw

■シリア難民の移動に関する経済・社会分析
世界銀行モーニングセミナー（第31回）

日時：2019年4月2日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が2019年2月に発表した報告書「シリア難民の移動に関する経済・社会分析」（The Mobility of Displaced Syrians: An Economic and Social Analysis）の著者であるハルン・オンダ―世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス上級エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。
詳細・お申込み：http://wrld.bg/roRL30nXYOj

■世界銀行の気象水文プロジェクト：日本の専門家との協働に向けて
世界銀行東京防災ハブ主催 セミナー

日時：2019年4月3日（水）午後3時30分～午後5時
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行の気象水文サービスや早期警報に関する事業の概要についてご説明し、日本の専門家や企業に参加していただくための重要な点を議論いたします。日本の気象、水文、気候、早期警報、防災各分野の専門家のご参加をお待ちしております。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/9mGO30o3dHD

(7) 主なニュース

■アフガニスタン：運河の改修がもたらす恩恵
アフガニスタン北部に位置するサマンガーン州では、不十分な灌漑用水路により収穫の減収が続いていましたが、アフガニスタン復興信託基金（ARTF）および国際開発協会（IDA）によって資金提供されたプロジェクトにより灌漑システムの修復が支援され、8つの村で1,800以上の家族が受益しました。今後の経済環境の向上も期待されます。

特集： http://wrld.bg/MM5i30o3bAe （英語）

■タジキスタン：人的資本の向上と将来の成長促進には早期幼児開発への投資が不可欠
3月14日、タジキスタン政府と世界銀行が主催する国際ワークショップが開催され、中央アジアで最も若く、人口増加の激しいタジキスタンの人的資本と将来の労働生産性の向上には、幼児期の栄養や教育への投資が不可欠であると喚起されました。子供の早期段階への投資は、国が生産的な労働力を育成するための最も費用対効果の高い方法の1つです。

プレスリリース： http://wrld.bg/5OhD30o3bAp （英語）

■コロンビア：世界銀行の支援により登記情報システムが実現
世界銀行の理事会は3月14日、コロンビアの機能的かつ最新式の土地管理システム開発を支援するために1億ドルの融資を承認しました。この融資により、財産権の安全性強化と、土地および財産情報への容易なアクセスが実現され、同国の数千世帯の所有権の形式化と生活の質の向上が見込まれます。

プレスリリース： http://wrld.bg/xwoV30o3bAy （英語）

****
世界銀行東京事務所
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw
世界銀行東京事務所ツイッター http://bit.ly/v4XlyH
世界銀行東京事務所フェイスブックページ http://on.fb.me/rWkJWi
世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所　Eニュース 636号 】最貧国の雇用問題、かつてなく深刻に、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第636号　2019年3月8日　発行 http://bit.ly/tL300Q

****
＜目次＞
(1) 最貧国の雇用問題、かつてなく深刻に
(2) 世界銀行財務局駐日代表が「ジャパン・グリーンボンド・アワード選定委員会」の選定委員に
(3) 2019年 世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）とミッドキャリア）募集中（締切：3月27日）
(4) セミナーのお知らせ
(5) 主なニュース
****

(1) 最貧国の雇用問題、かつてなく深刻に

世界では、最貧国を中心に、今後10年間で約6億人分の雇用が必要になると予測されています。世界銀行グループの基金で最貧国を支援する国際開発協会（IDA）の、雇用創出に向けた各国の取組み支援について、西尾昭彦 開発金融総局担当副総裁のブログでご覧ください。

ブログ：http://wrld.bg/Uo9y30nXYZ2

(2) 世界銀行財務局駐日代表が「ジャパン・グリーンボンド・アワード選定委員会」の選定委員に

国内初となる、環境大臣賞「ジャパン・グリーンボンド・アワード」の選定委員会のメンバーの一人に、有馬良行 世界銀行財務局駐日代表が指名され、2019年3月1日に実施された環境省主催の「ジャパン・グリーンボンド・シンポジウム」にて表彰式が行われました。

グリーンボンドへの関心は、発行体・投資家の双方において高まってきています。本件（「ジャパン・グリーンボンド・アワード」）は、この動きを更に加速させ、グリーンボンドの発行・投資を拡大させていく観点から、グリーンボンド発行に関連する先進的取組等を表彰し、その取組を広く社会で共有することを目的としています。

世界銀行が史上初めて「グリーンボンド」という名称の債券を発行したのは2008年。日本では、多くの地方銀行や学校法人が、2010年から2011年にかけて、世界市場に先行してグリーンボンドに投資しました。また日本の個人投資家向け世銀債や、史上初のグリーンボンドのみに投資を行う個人投資家向け投資信託等の金融商品も日本で開発されました。

ジャパン・グリーンボンド・アワード受賞者について： https://www.env.go.jp/press/106518.html
ジャパン・グリーンボンド・アワード： http://greenbondplatform.env.go.jp/event/181206.html
ジャパン・グリーンボンド・シンポジウム： http://wrld.bg/3YKb30nUlG8 （PDF）
Japan Green Bond Symposium： http://wrld.bg/34jN30nUlGM （英語、PDF）

(3) 2019年 世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）とミッドキャリア）募集中（締切：3月27日）

世界銀行グループは、日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）6ポジションとミッドキャリア5ポジションを募集中です。

いずれのプログラムも、最初の2年間の勤務期間を日本政府が支援し、その後、勤務評価に基づき1年延長が可能です。またさらにその後、世銀の正規職員となる可能性があります。締切は3月27日です。

【募集職種】
＜JPO＞（2019年4月1日現在で35歳以下の方が対象）
• 貧困分析等
• 信託基金業務
• エネルギー
• 経済分析：南アジア地域
• 教育：南アジア地域
• 交通：グローバル交通安全ファシリティ

＜ミッドキャリア＞
• 上級金融専門官（水）
• 防災専門官
• 海洋空間計画専門官（環境）
• 上級水産専門官
• 国際金融公社（IFC）コンプライアンス専門官

詳細：http://wrld.bg/tfqa30nHUum

(4) セミナーのお知らせ

■暗闇の中で：電力セクターの歪みが南アジア地域にもたらすコストはいくらか？
世界銀行モーニングセミナー（第30回）

日時：2019年3月12日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が2018年12月に発表した報告書「暗闇の中で：電力セクターの歪みが南アジア地域にもたらすコストはいくらか？」（In the Dark: How Much Do Power Sector Distortions Cost South Asia?）の著者であるファン・ザン世界銀行南アジア地域担当チーフエコノミスト室上級エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/CBcR30nHTFG

■世界銀行の保健・栄養・人口セクターにおける取り組みと今後の展望：東アジア・大洋州地域を中心に
世界銀行ランチタイムブリーフィング（第1回）

日時：2019年3月18日（月）午後12時15分～午後1時15分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：2019年日本人採用リクルートミッションのために来日するエニス・バリス世界銀行保健・栄養・人口グローバルプラクティス 東アジア・大洋州地域担当プラクティスマネージャーより、保健・栄養・人口セクターにおける世界銀行グループのグローバル戦略、特に東アジア・大洋州地域が直面する課題、世界銀行グループの取り組み状況と今後の計画をご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/enQS30nXZvS

■世界銀行グループで働く
キャリアセミナー（東京開催）

日時：2019年3月18日（月）午後6時～午後7時30分
場所：上智大学四谷キャンパス 2号館 17階 国際会議場 http://ow.ly/OPQV30nWZi3
内容： 2019年日本人採用プログラムの面接のために来日する世界銀行グループ人事担当副総裁が学生・大学院生や若手プロフェッショナルの皆様を対

象に、世界銀行（国際復興開発銀行及び国際開発協会）、国際金融公社（IFC）、多数国間投資保証機関（MIGA）が求める人材像および様々な採用制度についてご紹介します。
詳細・お申込み：http://wrld.bg/UaRw30nWZ0V

■世界経済見通し（GEP）：曇り模様
世界銀行モーニングセミナー（第27回）

日時：2019年3月19日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が1月8日に発行した「世界経済見通し（GEP）：曇り模様」（Global Economic Prospects: Darkening Skies）をとりまとめたフランジスカ・オーネゾルゲ 世界銀行 マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス 見通しグループ マネージャーが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。
詳細・お申込み：http://wrld.bg/TX0A30nY16n

■世界銀行グループで働く
キャリアセミナー（京都開催）

日時：2019年3月20日（水）午後6時15分～午後7時30分
場所：キャンパスプラザ京都 第1会議室 http://ow.ly/WsrS30nWZio
内容： 2019年日本人採用プログラムの面接のために来日する世界銀行グループ人事担当副総裁が学生・大学院生や若手プロフェッショナルの皆様を対象に、世界銀行（国際復興開発銀行及び国際開発協会）、国際金融公社（IFC）、多数国間投資保証機関（MIGA）が求める人材像および様々な採用制度についてご紹介します。
詳細・お申込み：http://wrld.bg/k3fH30nY0Eg

■シリア難民の移動に関する経済・社会分析
世界銀行モーニングセミナー（第31回）

日時：2019年4月2日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が2019年2月に発表した報告書「シリア難民の移動に関する経済・社会分析」（The Mobility of Displaced Syrians: An Economic and Social Analysis）の著者であるハルン・オンダ―世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス上級エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。
詳細・お申込み：http://wrld.bg/roRL30nXYOj

(5) 主なニュース

■世界銀行、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントに注目した債券を発行
世界銀行（国際復興開発銀行、IBRD、Aaa/AAA）は、世界における経済発展の加速、貧困削減、持続可能な社会の構築には、女性と女児への投資が重要であるという認識を高めるためのサステナブル・ディベロップメント・ボンドを発行しました。本債券（発行額400万米ドル、期間3年）は、ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図ることを目標としたSDG5にも焦点を当てており、全額をインパックス・アセット・マネジメントが購入しました。

プレスリリース：http://wrld.bg/Y2QT30nVhjv （英語）

■コンゴ民主共和国：エボラとの戦いの最前線へ
世界銀行は、エボラウィルス感染に対するコンゴ民主共和国政府の取組みを支援しています。世界銀行の支援は、緊急発生時の対応だけでなく、同国の

保健システムの長期的強化や技術支援、積極的なパンデミック対策への投資にも焦点を当て、感染の封じ込みに貢献します。

ストーリー： http://wrld.bg/tJwE30nX3BV （英語）

■災害リスク管理に向けた機械学習の解明
災害リスク管理（DRM）およびレジリエンスの専門家は、リスクと脆弱性に関するより正確なデータを収集し、より多くの情報に基づいて決断を行い、延いては生命を守るために、機械学習アルゴリズムを使用します。防災グローバル・ファシリティ（GFDRR）の「災害リスク管理のための機械学習ガイダンスノート」では、機械学習と人工知能の概念に関する違いを解き明かしています。ブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/wdnr30nX3C6 （英語）

■開発途上国における洋上風力発電の導入拡大を後押し
世界銀行グループは3月6日、開発途上国における洋上風力エネルギーの導入を迅速に進めるための新しいプログラムを発表しました。世界銀行と国際金融公社（IFC）は、このコスト競争力のある技術の採用促進に向け、官民パートナーと協力して技術的な研究を進めるとともに、新たな投資の機会を開拓します。

プレスリリース： http://wrld.bg/VkYg30nX3Cn （英語）

****
世界銀行東京事務所
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw
世界銀行東京事務所ツイッター http://bit.ly/v4XlyH
世界銀行東京事務所フェイスブックページ http://on.fb.me/rWkJWi
世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所　Eニュース 635号 】改善は見られるものの、女性は労働関連の法的権利で依然として不利、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第635号　2019年3月1日　発行 http://bit.ly/tL300Q

****

＜目次＞

(1) 改善は見られるものの、女性は労働関連の法的権利で依然として不利
(2) エボラ対応強化：コンゴ民主共和国に最大8千万ドルの支援
(3) 海洋環境問題への取り組みに注目したサステナブル・ディベロップメント・ボンド(世銀債)を発行
(4) 2019年 世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）とミッドキャリア）募集中（締切：3月27日）
(5) セミナーのお知らせ
(6) 主なニュース

****

(1) 改善は見られるものの、女性は労働関連の法的権利で依然として不利

世界銀行が2月27日に発表した報告書「女性・ビジネス・法律2019：改革の10年（Women, Business and the Law 2019: A Decade of Reform）」では、改革により女性の経済的包摂は進んだものの、女性は労働関連の法的権利において依然として不利な立場にあると指摘しています。本報告書では、女性の労働者としての生涯の間に迎えるいくつかの節目とその際の法的保護のあり方に着目した指標を使用し、今後の行程表として、ジェンダーの平等に資する改革を促す上で更なる努力が必要な分野を特定することを目指しています。

プレスリリース：http://wrld.bg/Sw6G30nREdm

(2) エボラ対応強化：コンゴ民主共和国に最大8千万ドルの支援

世界銀行グループとパンデミック緊急ファシリティ（PEF） は、コンゴ民主共和国政府（DRC）と国際的パートナーによるエボラ出血熱への対応に最大8千万ドルのグラント拠出を承認しました。さらに世界銀行グループは2月28日、最貧国を支援するグループ組織である国際開発協会（IDA）を通じて6千万ドルのグラント拠出を表明しました。
今回の支援により、人命にかかわる活動を直ちに拡大することができると共に、資金不足がエボラ対応の遅延を招くような事態を回避できる見込みです。

プレスリリース：http://wrld.bg/fme030nSvRA

(3) 海洋環境問題への取り組みに注目したサステナブル・ディベロップメント・ボンド(世銀債)を発行

世界銀行（国際復興開発銀行、ムーディーズ：Aaa、スタンダード＆プアーズ:AAA）は、国内の個人投資家向けにサステナブル・ディベロップメント・ボンド（開発途上国の持続可能な発展を支える世銀債）を発行します。この債券は期間5年のインドルピー建て債券で、池田泉州TT証券が2019年3月1日から3月27日まで販売します。

プレスリリース：http://wrld.bg/FMmv30nSBnM

(4) 2019年 世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）とミッドキャリア）募集中（締切：3月27日）

世界銀行グループは、日本政府が支援するジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）6ポジションとミッドキャリア5ポジションを募集中です。
いずれのプログラムも、最初の2年間の勤務期間を日本政府が支援し、その後、勤務評価に基づき1年延長が可能です。またさらにその後、世銀の正規職員となる可能性があります。締切は3月27日です。

【募集職種】
＜JPO＞（2019年4月1日現在で35歳以下の方が対象）
• 貧困分析等
• 信託基金業務
• エネルギー
• 経済分析：南アジア地域
• 教育：南アジア地域
• 交通：グローバル交通安全ファシリティ

＜ミッドキャリア＞
• 上級金融専門官（水）
• 防災専門官
• 海洋空間計画専門官（環境）
• 上級水産専門官
• 国際金融公社（IFC）コンプライアンス専門官

詳細：http://wrld.bg/tfqa30nHUum

(5) セミナーのお知らせ

■食の安全のために何が必要か：低・中所得国における取り組みを加速化させる
世界銀行モーニングセミナー（第29回）

日時：2019年3月5日（火）午前7時45分～8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が2018年10月に発表した新報告書「食の安全のために何が必要か：低・中所得国における取り組みを加速化させる」（The Safe Food Imperative: Accelerating Progress in Low- and Middle-Income Countries）の共著者であるスティーブン・ジャッフィー世界銀行農業グローバルプラクティス主任農業エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/Rwlw30nHTw8

■日本―世界銀行防災共同プログラム：防災の主流化における日本と世界銀行のパートナーシップ
世界銀行東京防災ハブ主催 第20回防災セミナー

日時：2019年3月8日 (金) 午後4時～午後6時
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：「日本―世界銀行防災共同プログラム」の第二期開始（2018年12月）を機会として、防災の主流化に対する支援拡大とプログラムの新たな重点分野（強靭なインフラ、リスクの認識、削減と備え、災害リスクファイナンスと保険）をご紹介します。また、「強靭なインフラ」をテーマとして、日本の民間企業、研究機関、世界銀行のプロジェクト担当者によるパネルディスカッションを開催します。使用言語は英語・日本語（同時通訳付き）です。ぜひご参加ください。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/vK7c30nN7Sy

■暗闇の中で：電力セクターの歪みが南アジア地域にもたらすコストはいくらか？
世界銀行モーニングセミナー（第30回）

日時：2019年3月12日（火）午前7時45分～8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が2018年12月に発表した報告書「暗闇の中で：電力セクターの歪みが南アジア地域にもたらすコストはいくらか？」（In the Dark: How Much Do Power Sector Distortions Cost South Asia?）の著者であるファン・ザン世界銀行南アジア地域担当チーフエコノミスト室上級エコノミストが、ワシントンよりテレビ会議で同報告書の主なポイントをご紹介し、皆様からのご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/CBcR30nHTFG

(6) 主なニュース

■アフリカの再生可能エネルギーを後押し
アフリカでは、3人に1人が電力にアクセスを持たず、電気の供給のない人の約87％が農村部に住んでいます。
世界銀行は、実現可能な政策の確立やビジネスモデルの実証、および商業融資の活用に利用できるシード基金の提供を支援することにより、民間セクターのミニグリッドイニシアチブへのの投資を積極的に動員し、アフリカ各国での電力アクセスの拡大を図っています。

特集： http://wrld.bg/Xau530nSAFL （英語）

■中央アジア：自然災害に対する金融保護強化の重要性
世界銀行の取り組みの一環として中央アジアでの金融保護を含む災害リスク管理の支援に向け開催されたフォーラムにおいて、アジアの経済にとって、自然災害に対する財政保護の大幅な増強と、災害リスクの効果的な管理の強化が重要であると喚起されました。世界銀行は同地域におけるプロジェクトと技術支援に、現在まで1億ドル以上を投資しています。

プレスリリース： http://wrld.bg/Xguw30nSAGa （英語）

■世界銀行がカメルーンにもたらす効果
カメルーンは、石油、ガス、良質の農地、豊富な森林資源、水などの天然資源に溢れていますが、同国の人口の3分の1以上が貧困状態にあります。世界銀行による保証、MIGAによる保証、IFCによる支援、そして強化された制度的枠組みに支えられた大規模水力発電プロジェクトは、同国の経済を変革し、国民の生活の質を大幅に向上させると期待されています。

特集： http://wrld.bg/zAFQ30nSAGc （英語）

■南スーダン：世界銀行グループ、医療サービスへのアクセス強化を約束
世界銀行理事会は2月27日、南スーダン政府が市民に必要不可欠な医療サービスを提供し、国民医療制度を強化する取り組みを支援するために、国際開発協会（IDA）から総額1億540万ドルのグラントを承認しました。このプロジェクトにより、同国の350万人以上が受益する見込みです。

プレスリリース： http://wrld.bg/WTfI30nSAGe （英語）

****
世界銀行東京事務所
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw
世界銀行東京事務所ツイッター http://bit.ly/v4XlyH
世界銀行東京事務所フェイスブックページ http://on.fb.me/rWkJWi
世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo